

京都駅ビル

国内外から多くの方が訪れる「国際文化観光都市 京都」。その玄関口の一つである京都駅ビルで、グルメや宿泊、ショッピングをお楽しみいただくとともに、京都劇場や美術館、ビル内の各所にある広場を訪ねてみてはいかがでしょうか。

☎075-361-4401
営業時間：施設により異なる
定休日：施設により異なる
アクセス：JR・近鉄・地下鉄 京都駅、市バス（京都駅前）

京都タワー

京都駅ビル正面に建つ地上131メートルの展望塔で、その優美な姿は京都の街を照らす灯台をイメージしています。展望室は地上100メートルで、京の町並みや東山三十六峰が一望できる観光名所です。

イベント 京都タワーのマスコットキャラクター「たわわちゃん」が展望室5階に登場！
※毎週土日、祝日限定（14:05～15:20）

☎075-361-3215
営業時間：9:00～21:00（最終入場 20:40／時間変更あり）
定休日：無し
アクセス：JR「京都」駅より徒歩約2分

梅小路公園

広々とした芝生広場や、せせらぎと新緑や紅葉も楽しめる河原遊び場、雑木林など、季節の花と自然にあふれた市街地の公園です。美しい池を誇る「朱雀の庭」やビオトープ「いのちの森」の散策もおすすめです。

イベント 毎週水曜日9時～10時に花の種をプレゼント！
「朱雀の庭・いのちの森」に入庫（小学生以上200円）される方に1袋進呈。※種の種類は写真と異なる場合があります。

☎075-352-2500
開園時間：「朱雀の庭」9:00～17:00（入庫は16:30まで）
定休日：月曜（祝日の場合はその翌日）、年末年始（12/28～1/4）
アクセス：JR・地下鉄・近鉄「京都」駅下車、徒歩約15分
市バス「七条大宮・京都水族館前」「梅小路公園前」「梅小路公園・京都鉄道博物館前」下車すぐ

京都水族館

「水と共につながる、いのち。」をコンセプトにした国内最大級の内陸型水族館。川の源流から海にいたるつながりと、そこに住む多くのいきものが共生する生態系を12のエリアで展示しています。人気のイルカパフォーマンスや、京都のオオサンショウウオなどに会え、「京漬物ドッグ」や「オオサンショウウオぬいぐるみ」など、フードメニューやグッズも充実しています。

イベント 人気のイルカパフォーマンスや、いきものを身近に感じることのできるプログラムも開催！
（フードメニューやグッズも充実。オリジナルの「京漬物ドッグ」や「オオサンショウウオぬいぐるみ」などの商品は館内のカフェやミュージアムショップで購入可能）

☎075-354-3130
開館時間：10:00～18:00（最終入場17:00）※季節により変動あり
定休日：年中無休（施設点検、気象状況などで臨時休業をする場合があります）
アクセス：JR・地下鉄・近鉄「京都」駅下車、徒歩約15分、JR「丹波口」駅下車、徒歩約15分
市バス「七条大宮・京都水族館前」下車、徒歩約3～5分

京都鉄道博物館

「地域と歩む鉄道文化拠点」をコンセプトとした、国内最大級の鉄道博物館です。JR西日本現役社員が鉄道の魅力を伝える「鉄道おしごと体験」・年中のSLが牽引する客車に乗車できる体験展示「SLスチーム号」などを中心に、「見る、さわる、体験する」ことで誰もが楽しみながら学べる場です。

イベント 出発点呼から運転士の仕事が体験できる「運転シミュレータ」は、実際の訓練で使用するものと同じ仕様のシミュレータが体験できます（当日抽選）。15分間の模型ショー「鉄道ジオラマ」は、照明や音楽で鉄道の世界を満喫！

☎075-323-7334
開館時間：10:00～17:30（最終入場17:00）
定休日：水曜（祝日は開館）、年末年始
アクセス：JR・地下鉄・近鉄「京都」駅下車、徒歩約15分
市バス「梅小路公園・京都鉄道博物館前」下車、徒歩すぐ、「七条大宮・京都水族館前」「梅小路公園前」下車、徒歩約3分

しんらん交流館

全国の真宗大谷派寺院の活動や、浄土真宗の教えに関する情報を発信する交流の場です。ホール、茶室、レストラン、資料室、交流ギャラリー、絵本コーナーなどを備え、多目的に活用できます。

☎075-371-9208
開館時間：（平日）9:00～21:00（土日祝）9:00～17:00
定休日：年末年始、お盆期間中
アクセス：JR・地下鉄・近鉄「京都」駅下車、徒歩約12分、地下鉄「五条」駅下車、徒歩約3分、市バス「烏丸七条」下車、徒歩約5分

京都えきにし商店街

7つの商店街では、住民や学校などの地域と連携しながら様々な事業やイベントを実施しています。

嵯原商店街



江戸時代以降、花街「島原」としてにぎわったエリア。商店街が形成された大正時代当初をしのばせる建物や、昔懐かしい町並みが印象的です。

七条中央サービス会



月に一度の特売日「みそか市」が開催される、地域密着型の商店街。官営の「西の市」が置かれた歴史を持ち、かつての京都経済の中心地ともいえる場所に位置しています。

七条商店街



京都駅からほど近い烏丸七条エリアに広がる商店街。東西両本願寺がある土地柄で、仏具店など古くから営業する店が多く、近代建築も楽しめるエリアです。

東鶏臈館跡

鴻臈館は、平安時代、朱雀大路の東西を挟んで二箇所に設けられていた海外使節団の接待・宿泊用施設で、詩文の会などが催されていた。

東寺

国家鎮護のため、羅城門の東に創建された東寺真言宗の総本山です。55mの五重塔（国宝）は、木造建造物としては日本一の高さ。「古都京都の文化財」の一つとして世界文化遺産に登録されています。

法要・行事 毎朝6時より生身供（朝のおつとめ）、毎月21日弘法市（縁日）

☎075-691-3325（代）
開門時間：5:00～17:00
拝観時間：8:00～17:00（金堂・講堂）
定休日：無し
アクセス：市バス「東寺東門前」「東寺南門前」「東寺西門前」「九条大宮」下車すぐ、近鉄「東寺」駅下車、徒歩約10分

西本願寺

浄土真宗本願寺派の本山。御影堂と阿弥陀堂とともに国宝で、美術工芸品「三十六人家集」などの国宝も所蔵。わが国最古の能舞台である北能舞台、唐門、枯山水の虎溪の庭（特別名勝）など桃山文化を今に伝える建造物を多数有しています。「古都京都の文化財」の一つとして、世界文化遺産に登録されています。

法要・行事 第25代尊如門主 伝灯奉告法要（平成29年5/31まで）。毎朝6時より晨朝（朝のおつとめ）、14時・19時～常例布教（於間法会館総会所）。日曜講演（不定期日曜10:30～、於間法会館総会所）。お西さんを知ろう（定時の境内案内：1日4回）など
※上記行事の詳細については、お問合せください。1/9～16：御正恩報恩講法要。3月：春季彼岸会など。

☎075-371-5181（代）
開門時間：5:30～17:00
定休日：無し
アクセス：JR・地下鉄・近鉄「京都」駅下車、徒歩約15分、市バス「西本願寺前」下車すぐ

東本願寺

親鸞聖人を宗祖とする真宗大谷派の本山で、正式名称は真宗本願といします。江戸時代に4度の火災に遭うも、全国の寺院・門徒の尽力により再建されました。現在の御堂は1895年の再建で、当時使用された「毛綱」等が展示されています。2015年末、御影堂・阿弥陀堂・御影堂門の修復が完了しました。

法要・行事 毎朝7時より晨朝（朝のおつとめ）・法話。1/1～7：修正会。3月・9月：彼岸会。11/21～28：真宗本願報恩講。12/20：お煤払いなど

☎075-371-9181
開門時間：（3月～10月）5:50～17:30（11月～2月）6:20～16:30
定休日：無し
アクセス：JR・地下鉄・近鉄「京都」駅下車、徒歩約7分、地下鉄「五条」駅下車、徒歩約5分、市バス「烏丸七条」下車、徒歩約2分

京都市中央市場

昭和2年に日本で最初に開設されて以来、90年近く京都の食の流通拠点として市民の食生活や京の食文化を支えてきた、青果物・水産物等を取扱う京都府内唯一の中央卸売市場です。

イベント 毎月第2土曜日（7～9月は休止）京都市中央市場市民感謝デー「食彩市」(マグロ解体ショーや食材販売などの市場開放イベント)
※イベント時以外は一部関連事業者店舗以外は入場できません。詳しくはお問合せください。

☎075-311-6251
アクセス：JR「丹波口」駅下車、徒歩約10分。
市バス「七条千本」下車、徒歩約3分。
「京都リサーチパーク前」下車、徒歩約10分

すし市場

明るい店内で、中央市場直送の新鮮なネタや旬の入荷に合わせたネタをお楽しみいただけます。お屋だけの特別ランチも豊富に取りそろえています。1Fはカウンターとテーブル席があり、2Fのテーブル席（60名まで）は予約も可能です。また、にぎり寿司の作り方などを学べる寿司教室（有料・要予約10～30人）も開催しています。

☎075-321-4418
営業時間：10:30～22:00
定休日：年末年始のみ休業や短期営業
アクセス：市バス「七条千本」下車すぐ。※駐車場あり

京の食文化ミュージアム あじわい館

京の食文化を「みて・つくって・あじわって」学ぶことができる施設です。各種展示（予約不要・見学無料）のほか、プロに学ぶ料理教室や講演会（有料・要予約）なども随時開催しています。

☎075-321-8680
開館時間：8:30～17:00
定休日：水曜（祝日を除く）、年末年始（12/31～1/4）
アクセス：JR「丹波口」駅下車、徒歩約3分。
市バス「京都リサーチパーク前」下車、徒歩約2分

KYOCA（京果会館）

リノベーションにより生まれ変わった複合型商業ビル。新蕎麦焼くナポリピッツァ、人気ベーカリー、熟成肉専門店、カレー店、野菜レストラン、こだわりの八百屋、ドライフルーツ専門店、チョコレート製造販売店など魅力的な店舗がいっぱい。食に関わるイベントを随時開催している3階は、レンタルホールとしても利用できます。

☎(株)ウエタ本社 075-341-4111 KYOCA担当
営業時間：施設により異なる
定休日：施設により異なる
アクセス：JR・地下鉄・近鉄「京都」駅下車、徒歩約15分。
JR「丹波口」駅下車、徒歩約10分。市バス「梅小路公園前」下車すぐ

龍谷大学 龍谷ミュージアム

西本願寺の正面に位置する仏教総合博物館。仏教の誕生からアジアでの広がり、日本での展開を紹介する平常展や、特定のテーマに基づく特別展・企画展を展開。展覧会にあわせて、講演会などの魅力的なイベントも実施しています。

※展覧会の開催日につきましては龍谷ミュージアムWebページをご確認ください。

☎075-351-2500
開館時間：10:00～17:00（入館受付は16:30まで）
アクセス：JR・地下鉄・近鉄「京都」駅下車、徒歩約12分。
市バス「西本願寺前」下車、徒歩約2分。
地下鉄「五条」駅下車、徒歩約10分

龍谷大学大宮学舎

龍谷大学（1639年創立）発祥の地です。キャンパス中央の本館をはじめ、正門、旧守衛所、北翼・南翼は国の重要文化財に指定されています。創建当初の明治期の建物が、ほぼ完全な形で全体景観を形成している珍しい事例です。

※キャンパス内は8:00～19:00まで自由に入場できます。（大学行事、授業などの関係により時間が変更となる場合があります。）※大学行事、授業などで使用しているため、建物内へは入館できません。

☎075-343-3311（代）
アクセス：JR・地下鉄・近鉄「京都」駅下車、徒歩約12分。京阪「七条」駅下車、徒歩約20分、市バス「七条大宮・京都水族館前」下車すぐ

京都リサーチパーク

全国初の民間運営によるリサーチパークで府・市・地元産業界の協力・連携の下、創造的な研究開発・ビジネス環境等の提供を通じて新たな分野を切り開く企業を支援し、地域の産業発展・活性化に寄与することを目的に、運営をされています。現在約400組織の企業や機関の集積を実現しています。

イベント 平安貴族のくらしと文化展示室（無料開放）
※開場時間9:00～17:00 ※定休日：土日祝
※通常観覧のため、入室ご希望の方はKR-P1号機1F総合受付へお声掛けください。

☎075-322-7800
アクセス：JR「丹波口」駅下車、徒歩約5分 ※駐車場あり

大阪ガス ディリパ

最新のガス機器・設備を展示し、実際に体験していただけるコーナーを設けています。新築・リフォームを検討する際も、さまざまな相談ができます。

☎075-315-8853
開館時間：9:00～17:30
定休日：水曜、年末年始、夏季
アクセス：JR「丹波口」駅下車、徒歩約5分。
市バス「京都リサーチパーク前」下車、徒歩約5分 ※駐車場あり

角屋もてなしの文化美術館

揚屋建築（江戸期の宴会場）の唯一の遺構（国の重要文化財）を利用した美術館。揚屋建築の特徴である大座敷、広庭、茶席、大きな台所とともに、所蔵の美術品を春と秋の企画展にて公開しています。

イベント 平成29年3/14（火）まで京の冬の旅「大政奉還150年記念」として島原角屋を公開

※公開範囲1階部分のみ ※入場料600円（大人）、期間中無休
平成29年3/15（水）～7/18（火）角屋もてなしの文化美術館春季企画展「角屋の障子と明かり展」
※入場料1000円（大人）、2階部分は予約制（別途800円必要）

☎075-351-0024
開館時間：10:00～16:00
定休日：月曜（祝日の場合翌日）
休館期間：12/16～3/14、7/19～9/14
アクセス：JR「丹波口」駅下車、徒歩約7分、市バス「島原口」下車、徒歩約10分

島原大門

寛永17年（1640）に六条三条筋から移されたわが国最初の公許の花街・島原にあった大門を移設したものです。明和3年（1766）の移設後一度消失しましたが、慶応3年（1867）に再建され、京都市登録有形文化財となっています。本柱上の屋根のほかに後方の控柱上にも小屋根をのせた「高麗門」という形をしており、門前に植えられた「出口の柳」や「さらば垣」が当時の趣きを伝えます。

若一神社

平安末期、平清盛が別邸「西八条殿」を建て、紀州熊野の若一王子の御霊を祀ったことが始まりとされる神社。それ以降、清盛の勢力が伸びたことから、開運出世の神として崇められ、社前の大楠は清盛手植えと伝わります。

平安京野寺小路跡

平安京の官設市場「西の市」の西側に面していた小路跡。北辺に実在した野寺（泰氏の氏寺で広隆寺の前身ともいわれる）にその名が由来するといわれています。

不動堂明王院

これまで誰も見たものはいないといわれる不思議な不動明王を祀る寺。弘仁14年（823）に寺を創建した弘法大師空海の彫刻による不動明王像が、石棺に納められ、地中の井戸深くに安置されていると伝わります。

天満屋跡

坂本龍馬を暗殺された報復として、海援隊士・陸援隊士が新撰組を襲撃し一戦交えた「天満屋事件」。その舞台となった京都油小路の旅籠・天満屋があった場所です。

西寺跡

794年（延暦13）平安京造営の際に創建された、東寺と並び二大官寺の一つ。東寺と同じ規模の伽藍を誇りましたが、990年（正暦1）の大火など火災が相次ぎ、焼滅しました。国指定史跡。

輪違屋

島原の置屋兼お茶屋。元禄元年（1688）の創業以来、遊宴のもてなを公認された女性「傾城」の最高位である「太夫」を有する唯一のお茶屋として、現在も営業を続けています。現在の建物は安政4年（1857）に再建されたもので、太夫道中に使われる傘を横に貼り込んだ「傘の間」、本物の紅葉で型取り・彩色された壁が特徴的な「紅葉の間」などがあります。京都市指定有形文化財。※内部は通常見学不可

六孫王神社

平安時代中期に建立された、清和天皇の孫、六孫王（源経基）を祀る京都市指定有形文化財の神社。本殿の背後に経基の墓石があり、境内から「満仲の誕生水」「児ノ水」などの名水が湧いています。※名水の拝観は不可

不動堂村屯所跡

西本願寺が提供した、新撰組の3番目の屯所。3000坪の敷地に表門、高塙、玄関、使者の間、近藤・土方の各部屋、幹部の部屋、平隊士の部屋、客舎、馬屋、物見櫓、仲間・小者部屋、さらに浴場、駄舎まで備えていました。

油小路の変跡

新撰組の元参謀・伊東甲子太郎が、近藤勇の家から帰る途中に新撰組によって暗殺されました。その遺骸を引き取りに来た仲間を一網打尽にするために、待ち伏せしていた隊士によってさらに藤堂平助らが暗殺された場所となっています。

羅城門跡

794年（延暦13）に造営した平安京の南端に設置された正門で、北端の朱雀門と相對していました。正面33メートル、奥行8メートルの二重閣瓦屋根造で、棟両端に金色の鰐尾を置いていました。能・小説・映画などの題材となり、今に伝わります。

西寺跡

794年（延暦13）平安京造営の際に創建された、東寺と並び二大官寺の一つ。東寺と同じ規模の伽藍を誇りましたが、990年（正暦1）の大火など火災が相次ぎ、焼滅しました。国指定史跡。